

桜かき丘



2学期が始まりました ～気付き、考え、行動を～

2学期の始業式で、「気付き、考え、行動を」ということを中心に子どもたちに話をしました。熊本地震の際に、被災された「WEB 会社の代表をされている方」が「イマココナビ」というサイト立ち上げた事を知り、「自分にできることを考えて実行に移すことで、誰かの役に立ったり、誰かを支えたりできる。」と改めて感じた…ということ子どもたちに伝えました。学校生活の場で、「自分たちの問題点に気付き、どうすればいいかを考え、それを実行にうつす。」ということを2学期には実践して欲しいと思います。そして、子どもたちの行動力を支えていける学校でありたいと思います。2学期もよろしくお願いいたします。



夏休みの出来事



長い夏休みの間ではありましたが、子どもたちやおうちの方と会える行事がいくつかありました。詫間中学校の3年生が企画してくれた「あそびにガチになろう」という催しでは、参加した人たちは風船バレーやカードゲームを楽しく行っていました。

8月8日（土）には、三豊たくま港まつりに1～3年生が出場しました。暑い中ではありましたが、元気いっぱい「うらしまサンパ」の踊りを披露しました。8月15日（土）には、松崎地区の納涼盆踊りがありました。この夏、熊本での地震や千葉や北陸での水害等の状況をニュースで見る度に、地域のつながりは今後も大事にしていかなければいけないと感じています。お祭りに参加させていただき、子どもたちが大人になってもこのようにみんなで集えたらいいなと思いました。

この夏休みの最後の行事として奉仕作業を実施しました。今年も大勢のおうちの方に参加していただき、運動場の草や落ち葉、側溝の土などが本当にすっきりとしました。軽トラックや草刈り機を持ってきたこともあり、短い時間でしたがきれいになりました。ありがとうございました。

